



みんなでチャレンジ!

第15号 令和5年12月22日 呉市立広小学校

○精進「学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの『ひろっこ』の育成 ～みんなでチャレンジ～」

数字の「三」から考える

肌を感じる風が冷たさを増し、本格的な冬の到来を感じるようになりました。子供たちは2学期にいろいろな行事に精力的に取り組んできました。保護者の皆様の支えがあってこそだと思っています。どうもありがとうございました。

2学期を締めくくりにあたり、ご家庭で子供たちと一緒に、数字の「三」から考えてみてほしいことをお伝えします。

みなさんは「三度目の正直」ということわざを知っていますか。これは、例え2回失敗しても3回目にうまくいくこともあるから、物事の結果がすぐに出なくても、諦めずに取り組むことが大切だという意味になります。「**努力**」することが大切だということです。

それでは、「三人寄れば文殊の知恵」ということわざを知っていますか。これは1人で考えてもよい考えが浮かばないことがあるけれど、3人で一緒に考えれば、よい考えが出てくるという意味になります。目標に向けて一人一人がばらばらに考えてそれぞれで行動するよりも、みんなで同じ方向を向いて「**協力**」することが大切だということです。

最後に、「三日坊主」ということわざを知っていますか。これは、長続きしないという意味になります。例えば、日記をつけても3日間しか続かないという人は、まさに「三日坊主」です。心当たりのある人もいるのではないのでしょうか。大変そうなことでも続けることで、よさや楽しさが分かるようになります。「**継続**」することが大切だということです。

早いもので、12月22日（金）で2学期が終わります。令和5年度もあと「三」か月となりました。思い通りの結果が出ないこと、どうすればよいか悩んでしまうこと、いろいろあったと思いますし、これからもあると思います。だからといって「三日坊主」で投げ出すわけにもいかないです。そんな大変な思いをしているのは、一人ではなく周りのみんなも一緒です。これからも、ぜひ、**努力・協力・継続**の「三」つを心にとめて、毎日の生活をがんばっていきましょう。

冬休みも有意義に楽しくお過ごしください。



大掃除で6年生が下足場出入り口のグレーチングをはずして、溝から砂をとってくれました！
ありがとう！！